



2024年3月15日

各 位

会 社 名 株式会社 フジシールインターナショナル
代表者名 代表執行役社長 CEO 岡崎 成子
(コード番号 7864 東証プライム)
問合せ先 IR 室長 後藤 文孝
(TEL 06-6350-1080)

セキ株式会社との資本業務提携に関するお知らせ

株式会社フジシールインターナショナル（大阪府大阪市、取締役 代表執行役社長 CEO：岡崎 成子以下、「当社」という）は本日、セキ株式会社（愛媛県松山市、代表取締役社長：関 宏孝）との資本業務提携に下記のとおり合意しましたのでお知らせします。

記

1. 資本業務提携の経緯

当社グループは、『包んで価値を 日々新たなところで 創造します。』を経営理念に掲げ、パッケージングを通じ、すべての人が笑顔で安心して暮らせる循環型社会・持続的社会的の実現に貢献することで、企業価値の向上を図ってまいりました。また、わたしたちのビジョンとして『人と環境にやさしい価値を届ける』掲げ、「パッケージング市場で持続的成長」・「持続可能な社会の実現に貢献する会社」・「ワクワクを作る会社～ワクワクなしに成長なし」をありたい姿としています。

こうした認識の下、当社グループの株式会社フジシールでは、セキ株式会社との間で、水性フレキソ印刷での製造や共同開発などを進めてまいりました。具体的には、2019年1月より巻き付けラベルの製造、2022年7月にはシュリンクフィルムの製造を共同で開発しております。

これまで両者は資本関係を伴わない協業を進めてまいりましたが、この度、お互いの信頼関係を深めてより強固なパートナーシップを構築するとともに、相互の経営資源を更に有効活用することを通じて、両者の競争力強化と企業価値向上を目指すべく、新たに資本業務提携を行うことといたしました。

2. 資本業務提携に関する考え方

当社グループは、50年以上前からグローバル企業として世界の各地域の文化を織り込んだパッケージを提案するとともに、社会で注目される以前から「サステナビリティ」を大切にし、環境に配慮した製品開発を進めてまいりました。

今回、資本業務提携を行うセキ株式会社は、お客さまの課題解決のために常に時代の先を見据えた新しい価値を創造し、社会の変化とともに成長していくことを目指してきました。特に近年は、環境に配慮した印刷方式である水性フレキソ印刷加工事業への投資を強化し、その普及に努めております。

今回の資本業務提携により、両者の更なる競争力強化と企業価値向上に取り組んでいきます。

3. 資本業務提携内容について

(1) 業務提携内容について

① 人と環境にやさしい環境配慮型パッケージの供給

環境に配慮した水性フレキソ印刷を使用した製品の更なる普及・拡大を進めるとともに、巻き付けラベル、シュリンクラベルの製造に加えて、ソフトパウチの製造に関しても、両者の連携を強化してまいります。
また、配送の最適化を図ることにより、輸送時のCO₂排出量の低減に努めてまいります。

② 共同開発の推進

脱炭素や循環型社会・持続可能な社会の実現に貢献できるよう、環境価値と経済価値を両立した製品の共同開発を推進してまいります。

③ 安定供給体制の構築

社会生活に不可欠な製品を提供する企業として、両者連携によるBCP(Business Continuity Plan: 事業継続計画)体制を整備し、安定供給責任を果たすとともに、より効率的な生産体制の構築を目指し、間接業務の軽減につながる生産計画や仕組みづくりを推進してまいります。

④ 人財育成・働き方改革の推進

両者が保有する仕組みやノウハウを共有し相互理解を深めることを通じて、企業価値の向上につながる人財育成の仕組みづくりや、労働環境改善など働き方の見直しを連携して推進してまいります。

(2) 株式の取得について

今回の資本業務提携にあたり、両者の信頼関係・パートナーシップをより一層強化し、本提携を戦略的かつ強力に推進していくために、以下のとおり相互の株式の取得を行います。但し、取得期間等については、両者間で協議の上、改めて定めることができるものとしております。

なお、当社は、政策保有株式について「中長期的な経済合理性や将来の見通しを検証し、当社の持続的な成長と中長期的な企業価値の向上に資すると判断する場合を除き、株式を保有しないこと」を基本方針としております。上記3. (1)の業務提携を進めるにあたり、両者が相互に株式を持ち合うことが、双方の企業価値に対する利害関係を強化し、本業務提携を推進する原動力になるものと判断しております。

	当社による セキ株式会社株式の取得	セキ株式会社による 当社株式の取得
取得する株式の種類	普通株式	
取得する株式の総数	150,000株(上限) (発行済株式総数の3.33%)	100,000株(上限) (発行済株式総数の0.17%)
取得方法	市場買付、または相対取引を通じた買付	
取得完了時期	2024年9月30日(予定)	

4. 資本業務提携先の概要について(2023年9月30日現在)

名称	セキ株式会社	
本店の所在地	愛媛県松山市湊町七丁目7番地1	
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 関 宏孝	
事業内容	総合印刷、紙器加工、洋紙板紙販売、出版、広告宣伝企画、デザイン制作、プロモーション、ブランディング、WEB・システム開発、デジタルマーケティング、地域商社事業、郵便局広告代理業務 アスクル代理店業務 ほか	
資本金	12億170万円	
設立年月日	1949年(昭和24年)3月31日	
従業員数	291人(グループ連結従業員数 457人)	
大株主及び所有株式数の割合(%)	関 啓三	20.67
	有限会社宏栄興産	11.53
	公益財団法人関奉仕財団	6.45
	株式会社伊予銀行	4.99
	セキ従業員持株会	4.99
	セキ取引先持株会	4.14
	株式会社愛媛銀行	3.95
	関 一	2.48
	藤田 多嘉子	2.46
	関 淑子	1.45
当社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	セキ株式会社と、当社連結子会社である株式会社フジシールの間には、水性フレキソ印刷事業に関する営業上の取引があります。
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

5. 最近3年間のセキ株式会社の経営成績及び財政状態(連結)について

決算期	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
純資産(百万円)	14,201	14,443	14,732
総資産(百万円)	18,246	17,444	17,752
1株当たり純資産(円)	3,310.85	3,367.09	3,433.66
売上高(百万円)	11,620	11,165	11,906
営業利益(百万円)	114	189	441
経常利益(百万円)	331	422	593
親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)	201	323	429
1株当たり当期純利益(円)	48.45	77.76	103.12
1株当たり配当金(円)	24	24	24

6. 日程

2024年3月15日 資本業務提携契約締結

2024年9月30日 株式取得完了予定日

7. 今後の見通し

本資本業務提携が当社業績に与える影響は軽微ではありますが、中長期的には両者の企業価値向上に大きく資するものと考えております。今後開示すべき事項が生じた場合は速やかに開示いたします。

以上